

# ハンセン病問題に関する シンポジウム

開催  
日時

2018年 **2月3日** 土

開場 12:30 開演 13:00~16:30

**入場無料!**

開催  
場所

渋谷区文化総合センター大和田  
「さくらホール」 (東京都渋谷区桜丘町23-21)



演劇

## 「光の扉を開けて」

沖縄の子どもたちが  
演ずる感動作

パネルディスカッションによる  
シンポジウム

偏見や差別をなくし  
「共に生きる」社会へ

お問い合わせ ハンセン病問題に関する  
シンポジウム事務局 (日本財団内)

TEL : **03-6229-5487**

FAX : **03-6229-5160**

メール : [hansen-tokyo@ps.nippon-foundation.or.jp](mailto:hansen-tokyo@ps.nippon-foundation.or.jp)

受付時間: 平日10:00~17:00 (但し、12時~13時を除く)

- 手話通訳、要約筆記あり
- 定員 600 名程度、予約不要、どなたでも入場いただけます。
- 団体 (10名以上) での入場は、事前にお問い合わせください。

ハンセン病やエイズなどに対する正しい理解を  
シンポジウムや演劇を通して深め、  
差別や偏見がなく、全ての人々が「共に生きる」、  
より良い社会づくりに貢献することを目的とします。

**主催** 厚生労働省、法務省、東京都、全国人権擁護委員連合会

共  
催

東京法務局、東京都人権擁護委員連合会、全国ハンセン病療養所入所者協議会、ハンセン病違憲  
国賠訴訟全国原告団協議会、ハンセン病違憲国賠訴訟全国弁護団連絡会、東京弁護士会、第一東  
京弁護士会、第二東京弁護士会、HIV人権ネットワーク沖縄 (順不同)

後  
援

文部科学省、渋谷区、東京都教育委員会、渋谷区教育委員会、沖縄県教育委員会、那覇市教育委員会、  
朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、産経新聞社、NHK、株式会社TBSテレビ、株  
式会社テレビ東京、株式会社フジテレビジョン、日本皮膚科学会、日本ハンセン病学会、ハンセン病  
市民学会、エイズ予防財団、公益財団法人日本財団、公益財団法人東京都人権啓発センター (順不同)

# ハンセン病問題に関する シンポジウム

入場無料!

## プログラム

司会／東京都立上水高等学校 放送部

### オープニング

大妻中野中学校・高等学校 合唱部

### 主催者代表あいさつ

(※未定)

厚生労働省／法務省／東京都

### パネルディスカッション

コーディネーター：

黒尾和久氏 (国立ハンセン病資料館学芸部長)

パネリスト：

森 和男氏 (全国ハンセン病療養所入所者協議会 会長)

石山春平氏 (全国退所者原告団連絡会 副会長  
(あおばの会会長))

酒井義一氏 (ハンセン病首都圏市民の会 事務局長)

鮎川一信氏 (東京三弁護士会ハンセン病問題協  
議会委員 弁護士)

酒井 空氏 (日本社会事業大学社会福祉学部 2年生)



### 演劇

「光の扉を開けて」



沖縄の子どもたちが  
演ずる感動作

### フィナーレ

大合唱／「世界に一つだけの花」

出席された皆様もご一緒に歌いましょう!



## access

**電車** 渋谷駅から徒歩5分

**バス** 大和田シャトルバス (ハチ公ロー文化総合センター大和田)  
ハチ公バス (タヤけこやけルート)

※どちらもバス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車。

**お車** 文化総合センター大和田には専用駐車場はございません。  
お車でのご越しのお客様は周辺の一般コインパーキングをご利用ください。